

令和２年度 補助金の成果等に関する報告（事業別・予算額・決算額・交付の相手方・交付目的及び成果）

《一般会計》

（単位：円）

	款項目	担当課名	事業名	補助(交付)金名	現計予算額	決算額	交付の相手方	交付目的及び成果
1	2・1・1 一般管理費	市民活動支援課	●防犯対策事業	市防犯組合補助金	27,177,000	23,800,809	白井市防犯組合	防犯意識の向上、防犯施設の充実を図るため、市防犯組合が実施する防犯の啓発活動、防犯灯の設置・維持管理や自治会が管理する防犯灯の維持管理等経費の補助、市民の自主防犯パトロールの支援等に対して補助することで、防犯意識の向上や防犯施設の充実が図られた。 ※令和2年度補助実績 市内防犯灯の修繕等：137件 市民の青色防犯パトロール車利用日数：78回
2	2・1・9 地域振興費	市民活動支援課	自治組織活動支援に要する経費	自治組織活動補助金	14,314,000	11,208,844	自治会等	市民自治組織の健全な育成を図るため、自治組織が行う活動に対して補助し、各自治組織で様々な活動が実施されることで、地域住民のふれあいや交流が深まり、より良い生活環境づくりに寄与した。 ※令和2年度補助実績：92件
3	2・1・9 地域振興費	市民活動支援課	自治組織活動支援に要する経費	コミュニティ助成事業補助金	1,300,000	1,300,000	下長殿自治会	地域のコミュニティ活動を充実・強化させ、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上を図るため、下長殿自治会のコミュニティ活動に必要な経費に対して補助し、コミュニティ備品を整備することで、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げ、交流を推進した。
4	2・1・9 地域振興費	市民活動支援課	自治組織活動支援に要する経費	行政連絡業務交付金	3,252,000	3,180,200	自治会等	市が連絡業務を委託した自治組織に対して交付し、回覧物等の行政連絡業務を行うことで、市政の円滑な推進と住民福祉の向上が図られた。 ※令和2年度補助実績：96件
5	2・1・9 地域振興費	市民活動支援課	★まちづくり協議会設立支援事業	地域まちづくり活動補助金	1,950,000	679,651	自治連合会	各小学校区内の住民の連帯意識や自治意識の向上を図るため、コミュニティ組織の構築及び主体的なまちづくり活動に対して補助することで、小学校区域内の住民の連帯意識及び自治意識の向上が図られた。 ※令和2年度補助実績：9件
6	2・1・9 地域振興費	市民活動支援課	●市民団体活動支援補助事業	市民団体活動支援補助金	202,000	160,000	市民団体等	市民活動団体の自立の促進及び公益活動の活性化を図るため、子ども農園・子ども食堂や不登校の子を持つ親の支援など、市民活動団体が自主的・自発的に行う公益性の高い事業に対して補助することで、市民活動団体の自立の促進及び公益活動の活性化が図られた。 ※令和2年度補助実績：2団体
7	3・1・1 社会福祉総務費	社会福祉課	社会福祉協議会運営支援に要する経費	ふれあいのまちづくり事業補助金	1,369,000	1,114,135	白井市社会福祉協議会	地域福祉の推進を図るため、社会福祉協議会が実施するふれあいのまちづくり事業に対して補助することで、共に支え合う地域社会づくりを推進した。 ※令和2年度補助実績：1,308件
8	3・1・1 社会福祉総務費	社会福祉課	社会福祉協議会運営支援に要する経費	社会福祉協議会管理事業補助金	42,541,000	41,975,430	白井市社会福祉協議会	地域福祉の推進及び社会福祉協議会の体制強化を図るため、民間の地域福祉の推進母体である社会福祉協議会の管理事業に対して補助することで、推進体制の充実及び人材の養成確保等を支援した。
9	3・1・1 社会福祉総務費	社会福祉課	民生委員児童委員連絡協議会連携に要する経費	民生委員・児童委員連絡協議会補助金	735,000	372,000	白井市民生委員・児童委員連絡協議会	地域福祉活動を推進し、民生委員・児童委員活動を支援するため、白井市民生委員・児童委員連絡協議会に対して補助することで、協議会の活発な運営と委員相互の資質の向上が図られた。
10	3・1・1 社会福祉総務費	社会福祉課	地区社会福祉協議会支援に要する経費	地域ぐるみ福祉ネットワーク事業補助金	8,089,000	7,396,704	白井市社会福祉協議会	地域福祉の向上を図るため、活動拠点が整備されている地区社会福祉協議会（9地区）の拠点維持費や管理に要する費用などに対して補助することで、地区社会福祉協議会による地域に根差した福祉の推進が図られた。

令和２年度 補助金の成果等に関する報告（事業別・予算額・決算額・交付の相手方・交付目的及び成果）

《一般会計》

（単位：円）

	款項目	担当課名	事業名	補助(交付)金名	現計予算額	決算額	交付の相手方	交付目的及び成果
11	3・1・2 障害福祉費	障害福祉課	障がい者福祉総務事務に要する経費	知的障害者生活ホーム運営事業補助金	996,000	996,000	生活ホーム小島屋	知的障がい者の更生意欲の向上及び社会参加の機会を促進するため、生活ホームを運営する者に対して運営費を補助することで、知的障がい者の社会参加と地域生活移行を促進した。
12	3・1・2 障害福祉費	障害福祉課	障がい者福祉総務事務に要する経費	グループホーム等運営費補助金	10,796,000	7,049,574	グループホーム運営事業所	障がい者の地域生活移行及び社会参加の拡大を図るため、グループホームを運営する事業所に対してその運営費を補助することで、障がい者の地域生活移行及び社会参加が促進された。 ※令和2年度補助実績：9件
13	3・1・2 障害福祉費	障害福祉課	自立支援給付に要する経費	強度行動障害加算事業補助金	1,756,000	1,755,650	社会福祉法人さざんか会	指定障害者支援施設の運営者に対して当該指定障害者支援施設に入所する強度行動障害者の支援に要する経費の一部を補助することで、強度行動障害者に対する福祉の増進が図られた。
14	3・1・2 障害福祉費	障害福祉課	地域生活支援事業に要する経費	地域活動支援センター補助金	1,361,000	505,103	地域活動支援センターを運営する事業所	地域活動支援センターを運営する事業所に対して運営費を補助することで、障がい者の活動の場を確保するとともに、障がい者の日常生活及び社会生活を支援した。 ※令和2年度補助実績：1件
15	3・1・2 障害福祉費	障害福祉課	●障がい者雇用・就労支援事業	障害者職場実習奨励金	200,000	120,000	市内に居住する障がい者を職場実習に受け入れた事業所	市内に居住する障がい者を職場実習に受け入れた事業主に交付することで、障がい者理解を促進し雇用機会の拡大を図った。 ※令和2年度補助実績：5件
16	3・1・2 障害福祉費	障害福祉課	●障がい者スポーツ大会等参加促進事業	心身障害者福祉連絡協議会補助金	420,000	241,616	白井市中心身障害者福祉連絡協議会	障がい者の更生意欲の向上及び社会参加の機会を促進するため、心身障害者福祉連絡協議会の活動に対して補助することで、身体、知的、精神の各障がい者団体の連携と共通理解を図り、心身障がい者の福利厚生を推進した。
17	3・1・3 老人福祉費	高齢者福祉課	高齢者クラブ活動支援に要する経費	高齢者クラブ補助金	1,023,000	950,320	白井市高齢者クラブ連合会	高齢者が日常生活に生きがいを持って生活できるようにするため、高齢者クラブの活動単位である単位高齢者クラブ及び高齢者クラブ連合会の活動に対して補助することで、地域での高齢者の生きがいづくりや高齢者の意欲と知識、活力を結集し、健康づくり、長寿社会の実現に貢献する事業の推進が図られた。 ※令和2年度補助実績：1,039件（連合会：1団体、単位クラブ数：21団体）
18	3・1・3 老人福祉費	高齢者福祉課	シルバー人材センター活動支援に要する経費	シルバー人材センター補助金	11,880,000	11,880,000	（公社）白井市シルバー人材センター	高齢者の就労機会の提供と地域社会づくりを推進するため、臨時的かつ短期的な仕事を確保し、提供するシルバー人材センターに対して補助することで、働く意欲を持つ高齢者の生きがいと就業機会の拡大が図られた。
19	3・1・7 介護保険費	高齢者福祉課	介護保険事務に要する経費	介護職員初任者研修受講者支援事業助成金	300,000	31,000	介護職員初任者研修過程を終了し、かつ白井市内の介護施設に3か月継続して就労した者	福祉・介護サービス分野での人材不足解消のため、介護職員初任者研修の費用の2分の1（5万円を上限）を助成し、介護職員の育成・介護施設への就労を支援した。 ※令和2年度補助実績：1件
20	3・2・1 児童福祉総務費	保育課	★待機児童対策事業	待機児童対策補助金	8,885,000	8,850,164	私立保育園等	私立保育園等に対し、宿舍・駐車場借り上げに要する経費を補助することで、受入枠を維持するに見合った保育士の確保が図られた。 ※令和2年度補助実績： 駐車場：5園（42人）、宿舍：5園（10人）

令和２年度 補助金の成果等に関する報告（事業別・予算額・決算額・交付の相手方・交付目的及び成果）

《一般会計》

（単位：円）

	款項目	担当課名	事業名	補助(交付)金名	現計予算額	決算額	交付の相手方	交付目的及び成果
21	3. 2. 1 児童福祉総務費	保育課	★待機児童対策事業	保育士処遇改善事業費補助金	39,810,000	37,530,000	私立保育園等	私立保育所等に対し、賃金の処遇改善に要する経費を補助することで、保育人材の確保、定着及び離職の防止が図られた。 ※令和2年度補助実績：9園
22	3. 2. 1 児童福祉総務費	保育課	★待機児童対策事業	私立保育園施設整備費補助金	29,237,000	28,785,000	社会福祉法人ひまわり福祉会 ひまわりこども園	当法人は、昭和53年4月にひまわり保育園を開設し、市の保育需要の受け入れに貢献してきた。令和２年7月より認定こども園として運営するため新園舎の整備費を補助した。また、特に待機児童の多い1-2歳児の受け入れ定員を拡大することで、待機児童の解消が図られた。（定員60人から77人へ）
23	3. 2. 1 児童福祉総務費	保育課	●私立幼稚園振興事業	私立幼稚園運営費補助金	3,618,000	3,431,842	私立幼稚園設置者	市内私立幼稚園の運営に対して補助することで、教育環境等の整備充実が図られた。 ※令和2年度補助実績：6園 教育環境整備例： 備品・消耗品の整備、防犯システムの契約更新、保育内容の充実を図るための教員研修への参加。
24	3・2・2 児童措置費	保育課	●私立保育園等補助事業	私立保育園運営費補助金	44,466,000	40,836,537	私立保育園等	私立保育園の運営費（加配職員人件費、延長保育経費、給食費、食品環境検査費用等）に対して補助することで、費用負担の軽減を図り、入所児童の処遇向上が図られた。 ※令和2年度補助実績：9園
25	4・1・4 環境衛生費	環境課	★沿道みどりの推進事業	沿道みどりの推進事業補助金	500,000	428,986	5人以上の構成員を有する団体	白井市沿道みどりの推進事業を行う団体に対して補助し、沿道で草花等を植栽し育てることで、地域や市全体のみどりのネットワークづくりを推進した。 ※令和2年度補助実績：46団体
26	4・1・4 環境衛生費	環境課	●省資源・省エネルギー推進事業	住宅用省エネルギー設備等導入促進事業補助金	4,550,000	4,550,000	自ら居住する市内の住宅に未使用の住宅用省エネルギー設備等を設置した者	地球温暖化の防止及び環境への負荷の低減に資するエネルギーの有効利用の促進を図るため、住宅用省エネルギー設備等を設置した者に対して補助することで、環境負荷の低減が促進された。 ※令和2年度補助実績 内訳 住宅用太陽光発電システム：8件 エネファーム：6件 定置用リチウムイオン蓄電システム：36件 太陽熱利用システム：0件
27	4・1・4 環境衛生費	環境課	●合併処理浄化槽等設置促進事業	合併処理浄化槽設置整備事業補助金	7,436,000	4,794,000	住むことを目的とした建物又は床面積の2分の1以上を住居の用に供する併用住宅に合併処理浄化槽を転換設置する者	下水道区域になっていない区域や下水道の整備が当分の間見込まれない区域において、単独処理浄化槽又は汲み取り便所から合併処理浄化槽に転換工事を行う者に対して補助し、合併処理浄化槽設置を促進することで、生活排水による公共水域の水質汚濁の防止が図られた。 ※令和2年度補助実績：5件
28	4・2・1 清掃総務費	環境課	●ごみの減量化・資源化推進事業	資源回収運動奨励金	6,949,359	3,720,153	資源回収の実施についてあらかじめ市に登録した団体と白井市有価物回収登録業者基準に基づき登録された有価物回収業者	廃棄物の資源化を促進するため、PTA、自治会及び子ども会等の団体が資源回収を実施した際に、奨励金を交付することで、資源化の促進及び資源化に対する意識の向上が図られた。 ※令和2年度補助実績 登録団体数：34団体、登録事業者数：3者、有価物回収量：384,203kg

令和２年度 補助金の成果等に関する報告（事業別・予算額・決算額・交付の相手方・交付目的及び成果）

《一般会計》

（単位：円）

	款項目	担当課名	事業名	補助(交付)金名	現計予算額	決算額	交付の相手方	交付目的及び成果
29	4・2・1 清掃総務費	環境課	●ごみの減量化・資源化 推進事業	生ごみ処理容器等購入費 助成金	495,000	484,600	市内に住所を有し、かつ、 する者で購入した容器等を 適切に管理でき、減容化又 は堆肥化された生ごみを自 家処理できる者	生ごみの減量化を図るため、生ごみ堆肥化容器及び生ごみ処理機を設置した者に対して補助金を交付すること、ごみの減量化を推進した。 ※令和2年度補助実績：37件（容器式19基、機械式23基）
30	5・1・3 農業振興費	産業振興課	水田農業経営推進に要す る経費	経営所得安定対策等推進 事業費交付金	170,000	154,909	白井市地域農業再生協議会	経営所得安定対策及び水田活用の直接支払交付金事業を円滑に実施するため、協議会が行う事業の実施に要する経費に対する交付金を交付することで、事業を円滑に実施できた。
31	5・1・3 農業振興費	産業振興課	担い手等育成支援に要す る経費	農業近代化資金利子補給 費補助金	39,000	38,169	西印旛農業協同組合 千葉県信用農業協同組合連 合会	農業近代化資金を借り受けた農業者の利子負担の軽減のため、融資機関に対して利子補給を行うことで、生産施設等の整備拡充を推進した。
32	5・1・3 農業振興費	産業振興課	担い手等育成支援に要す る経費	農業次世代人材投資資金	6,000,000	6,000,000	認定新規就農者 （H28年度からの採択者）	農業従事者の高齢化・後継者不足が課題である中、次世代の農業の担い手を育成するため、就農間もない新規就農者に対して補助することで、農業への定着が図られた。 ※令和2年度補助実績：4人
33	5・1・3 農業振興費	産業振興課	環境にやさしい農業の推 進に要する経費	園芸用廃プラスチック処 理対策推進事業補助金	290,000	36,000	白井市農業用廃プラスチッ ク対策協議会	園芸用廃プラスチック類の適正処理対策を推進することにより、農村環境の保全と施設園芸の健全な発展を図るため、処理経費に対して補助することで、廃棄物の適正な処理を推進した。
34	5・1・3 農業振興費	産業振興課	環境にやさしい農業の推 進に要する経費	環境保全型農業直接支払 交付金	56,000	39,600	環境保全型農業に取り組む 農業者団体	農業生産活動を通じた生物多様性などの自然環境保全を図るため、環境にやさしい農業に取り組む農業者団体に対して補助することで、環境保全型農業を推進した。 ※令和2年度補助実績：1団体
35	5・1・3 農業振興費	産業振興課	●農業生産技術・経営改 善支援事業	農業研究会事業補助金	1,600,000	1,200,713	白井市農業研究会	農業経営の安定・強化及び生産技術の向上を図り、明るく豊かな白井の農業を実現するため、白井市農業研究会が農業振興のため実施する事業に対して補助することで、市農業研究会活動の育成が図られた。
36	5・1・3 農業振興費	産業振興課	●農業生産技術・経営改 善支援事業	「輝け！ちばの園芸」次 世代産地整備支援事業補 助金	14,632,000	14,612,000	白井市内の認定農業者等	市内園芸農業者に対し、産地の生産性向上に必要な園芸生産施設や省力機械等の整備、施設の改修等に対する費用に対して補助することで、果樹等の園芸農家の経営強化が図られた。 ※令和2年度補助実績：4人
37	5・1・3 農業振興費	産業振興課	★育苗センター事業	早期成園・省力化のため のナシ改植促進事業補助 金	470,000	428,000	白井市梨業組合	市の特産品である梨に対し、梨の苗木を共同育成し大苗として梨農家に提供することで、老木化した梨木の改植やジョイント栽培などの新しい技術導入の推進が図られた。
38	5・1・4 畜産費	産業振興課	環境にやさしい農業の推 進に要する経費	環境衛生指導事業補助金	586,000	475,200	白井市内の畜産農家	畜産農家が購入する悪臭対策のための薬剤購入費に対して補助することで、周辺的生活環境の改善が図られた。 ※令和2年度補助実績：1人
39	6・1・2 商工振興費	産業振興課	商工会活動支援に要する 経費	市商工会補助金	7,150,000	7,150,000	白井市商工会	商工会が行う経営改善普及事業及び地域総合振興事業等に対して補助することで、小規模事業者に対する指導事業及び商工業の振興と安定が図られた。

令和２年度 補助金の成果等に関する報告（事業別・予算額・決算額・交付の相手方・交付目的及び成果）

《一般会計》

（単位：円）

	款項目	担当課名	事業名	補助(交付)金名	現計予算額	決算額	交付の相手方	交付目的及び成果
40	6・1・2 商工振興費	産業振興課	工業団地活性化支援に要する経費	工業団地協議会補助金	1,800,000	1,800,000	白井工業団地協議会	白井工業団地の発展のため、白井工業団地協議会が行う工業団地振興事業の経費について補助することで、白井市の工業団地の振興が図られた。
41	6・1・2 商工振興費	産業振興課	●中小企業活性化支援事業	商店街共同施設維持事業補助金	945,000	522,000	各商店会	商店会が実施する商店街協同施設の維持管理費に対して補助することで、商店街の活性化を図るとともに利用者の利便性の向上が図られた。 ※令和2年度補助実績：7件
42	6・1・2 商工振興費	産業振興課	●中小企業活性化支援事業	中小企業退職金共済掛金補助金	797,000	562,380	市内中小企業者	中小企業の従業員の福祉の増進及び中小企業の振興のため、中小企業者に対して、中小企業退職金共済掛金補助金の一部を補助することで、中小企業者及び労働者の福利厚生の上向が図られた。 ※令和2年度補助実績：17件
43	6・1・2 商工振興費	産業振興課	●中小企業活性化支援事業	中小企業融資金利子補給費補助金	1,076,000	1,054,800	市内中小企業者	中小企業の振興を図るため、中小企業者が金融機関からの資金の融資に係る利息の一部を補助することで、中小企業者の資金借入れを支援し、中小企業の経営安定を促進した。 ※令和2年度補助実績：27件
44	6・1・2 商工振興費	産業振興課	●企業誘致推進事業	企業立地奨励金	36,294,000	36,293,200	立地企業	産業の振興及び雇用の創出を図り、市勢の発展に寄与するため、市内新設等事業者に対し企業立地奨励金を交付することで、企業立地等による土地利用の促進、市内産業の活性化及び市民雇用の増進が図られた。 ※令和2年度補助実績：4件
45	7・4・1 都市計画総務費	建築宅地課	建築宅地総務事務に要する経費	危険コンクリートブロック塀等対策事業補助金	1,000,000	56,000	危険コンクリートブロック塀を所有し、又は管理している個人	道路に面する危険なコンクリートブロック塀等を除却する費用の一部を補助し、地震時のコンクリートブロック塀等の倒壊等による被害を防止することで、市民の生命及び財産の保護が図られた。 ※令和2年度補助実績：1人
46	7・4・1 都市計画総務費	建築宅地課	被災住宅修繕緊急支援に要する経費 (予備費充当)	被災住宅修繕緊急支援事業費補助金	770,000	405,000	現に自己が居住する住宅の修繕工事を行う者	令和元年9月に発生した台風第15号によって、り災証明で一部損壊以上が認められた住宅において、修繕しないと日常生活に支障のある居室、台所、トイレ等の最小限の部分の修繕を、自ら修繕する資力のない者に対し、修繕に要する費用の一部を補助することで、被災者の生活の安定と住宅の安全確保が図られた。 ※令和2年度補助実績：3人
47	7・4・1 都市計画総務費	建築宅地課	★近居推進事業	近居推進事業補助金	10,500,000	10,500,000	親との同居近居を目的に住宅の購入等をした転入者	若い世代と高齢者世代が互いに支え合い安心して暮らせる環境を作るため、市内に居住する親世帯と同居し、又は市内に居住する親世帯の近隣に居住することを目的として、本市において自己の居住の用に供するための住宅の購入等に要する経費に対して補助することで、若い世代と高齢者世代が互いに支え合い安心して暮らせる環境整備が図られた。 ※令和2年度補助実績：23人
48	7・4・1 都市計画総務費	建築宅地課	●建築物耐震化支援事業	耐震診断・改修事業補助金	1,420,000	570,000	市内に居住している住宅の所有者	地震に強いまちづくりを推進するため、昭和56年5月31日以前に建築された戸建住宅の耐震改修工事に要する費用の一部を補助することで、建築物の耐震化を図られた。 ※令和2年度補助実績：2人

令和２年度 補助金の成果等に関する報告（事業別・予算額・決算額・交付の相手方・交付目的及び成果）

《一般会計》

（単位：円）

款項目	担当課名	事業名	補助(交付)金名	現計予算額	決算額	交付の相手方	交付目的及び成果
49	7・4・1 都市計画総務費	建築宅地課	●住宅リフォーム助成事業	住宅リフォーム事業補助金	7,000,000	6,893,000	市内に居住している住宅の所有者 市民の生活環境の向上と住宅関連産業を中心とする市内産業の活性化及び雇用の創出を図るため、市内施工業者により自己が居住する住宅のリフォーム工事に要する経費に対して補助することで、市民の生活環境の向上と市内産業の活性化を図られた。 ※令和2年度補助実績：83人
50	9・1・2 事務局費	教育総務課	●教育資金利子補給事業	教育資金利子補給事業補助金	1,362,000	929,221	日本政策金融公庫又は市内の金融機関で教育資金に係る融資を受けた者 教育資金に係る融資の利率の2分の1(※)相当額を補助することで、教育の機会均等と経済的負担の軽減が図られた。（平成25年度から平成29年度受付分は融資の利率の3分の2相当額を補助） ※令和2年度補助実績：98人（うち新規申請者：24人）
51	9・1・3 指導費	教育支援課	指導事務に要する経費	市教育研究会補助金	400,000	341,913	白井市教育研究会 教育研究会の各種研修会等を通じて、国語研究部、社会科研究部、外国語活動研究部、保健研究部、体育研究部等に分かれての研究活動に対して補助することで、教職員の資質向上及び児童・生徒の学力の向上が図られた。
52	9・1・3 指導費	教育支援課	指導事務に要する経費	通学費補助金	692,000	241,490	バス通学をする児童の保護者 児童・生徒のバス通学の定期代の一部を補助することで、保護者の負担の軽減が図られた。 ※令和2年度補助実績：28人
53	9・1・3 指導費	教育支援課	学校保健に要する経費	市学校保健会交付金	400,000	400,000	白井市学校保健会 学校保健に関する事業（歯と口の健康作品展、学校保健推進活動、各種研修等）を行うため、学校保健会に対して交付することで、児童生徒の健康に関する啓発等を推進した。
54	9・1・4 学校事務費	学校政策課	学務事務に要する経費	児童生徒派遣費助成金	300,000	55,360	児童生徒の保護者 各小中学校の児童・生徒が各種競技会の全国大会等に参加するための費用を助成することで、広く競技等の実践の機会を与え、技能の向上が図られた。 ※令和2年度補助実績：2人
55	9・4・1 社会教育総務費	生涯学習課	青少年相談員活動支援に要する経費	青少年相談員連絡協議会補助金	580,000	201,560	白井市青少年相談員連絡協議会 市の青少年の健全育成に資するため、市青少年相談員連絡協議会の運営に対して補助することで、地域での青少年健全育成活動を推進した。 ※新型コロナウイルス感染症感染拡大のため事業の実施が難しかったことから、月1回小学校区ごとに担当し、青少年向けの情報紙を発行、印旛地区事業への参加
56	9・4・1 社会教育総務費	生涯学習課	●文化財保護・周知事業	指定文化財保存事業補助金	1,541,000	1,281,520	国指定重要文化財所有者 国指定重要文化財、市指定文化財の保護のため、文化財所有者に対して、文化財の保存経費や文化財周辺の環境整備経費を補助することで、適切な文化財の保護・管理を促進した。 ※令和2年度補助実績：1件
57	9・4・1 社会教育総務費	生涯学習課	●文化を支える人材育成支援事業	文化団体協議会補助金	1,100,000	142,360	白井市文化団体協議会 白井市文化団体協議会の運営等に対して補助することで、市民の文化振興の向上及び青少年育成を推進した。 ※令和2年度補助実績：9団体 総会員：662人
58	9・5・1 保健体育総務費	生涯学習課	スポーツ振興事務に要する経費	市スポーツ少年団補助金	330,000	330,000	白井市スポーツ少年団 スポーツ活動を通じ青少年の心身の健全育成を図るため、スポーツ少年団の普及と育成指導事業に対して補助することで、青少年の心身の健全な育成を推進した。 ※令和2年度補助実績：18人 新型コロナの影響により、感染拡大防止のため各大会等の事業中止や縮小して行った。 （春季スポ少交流大会、卒団式など）

令和２年度 補助金の成果等に関する報告（事業別・予算額・決算額・交付の相手方・交付目的及び成果）

《一般会計》

（単位：円）

款項目	担当課名	事業名	補助(交付)金名	現計予算額	決算額	交付の相手方	交付目的及び成果
59 9・5・1 保健体育総務費	生涯学習課	スポーツ振興事務に要する経費	市体育協会補助金	3,630,000	1,292,632	白井市体育協会	スポーツの振興及び普及発展を図るため、体育協会の運営に対して補助することで、市民のスポーツ振興の向上及び健康保持・増進の充実を推進した。 ※令和2年度補助実績：20人 新型コロナの影響により、感染拡大防止のため各大会等の事業中止や縮小して行った。 （市民大会、印旛郡市民体育大会、印旛駅伝大会など）
60 9・5・1 保健体育総務費	生涯学習課	スポーツ推進委員活動に要する経費	市スポーツ推進委員協議会補助金	270,000	75,434	白井市スポーツ推進委員協議会	スポーツ推進委員協議会の運営に対して補助することで、市民の健康体力の保持増進や地域スポーツレクリエーション活動の向上と充実を推進した。 ※令和2年度補助実績：27人 新型コロナの影響により、感染拡大防止のため各大会等の事業中止や縮小して行った。（スポーツレクリエーション祭など）
合 計				378,807,359	342,210,779		

<< 国民健康保険特別会計 >>
 (単位：円)

款項目	担当課名	事業名	補助(交付)金名	現計予算額	決算額	交付の相手方	交付目的及び成果
5・2・1 保健衛生普及費	保険年金課	●人間ドック等受検費用助成事業	人間ドック等助成金	12,992,000	8,332,800	国民健康保険に加入している40歳以上の者であって、国保税を完納している世帯に属している者	疾病の早期発見、早期治療に役立て、被保険者の健康の保持・増進を図るため、人間ドック及び脳ドックの受検費用の一部を補助することで、健康寿命の延伸と医療費の適正化を推進した。 ※助成者数：393人（内訳：人間ドック：293人、脳ドック：47人、併用ドック：53人）
合 計				12,992,000	8,332,800		

<< 後期高齢者医療特別会計 >>
 (単位：円)

款項目	担当課名	事業名	補助(交付)金名	現計予算額	決算額	交付の相手方	交付目的及び成果
3・1・1 保健衛生普及費	保険年金課	●人間ドック等受検費用助成事業	人間ドック等助成金	3,262,000	1,878,700	後期高齢者医療制度の加入者であって、後期保険料を完納している者	疾病の早期発見、早期治療に役立て、被保険者の健康の保持・増進を図るため、人間ドック及び脳ドックの受検費用の一部を補助することで、健康寿命の延伸と医療費の適正化を推進した。 ※助成者数：87人（内訳：人間ドック：64人、脳ドック：12人、併用ドック：11人）
合 計				3,262,000	1,878,700		